

平成12年度水稲・畑作関係 生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成12年度水稲関係生育調節剤試験成績検討会は、平成12年12月6日、植調会館会議室（東京都台東区台東）において、同畑作関係生育調節剤試験成績検討会は、平成11年12月5日、植調会館会議室（東京都台東区）において開催された。

水稲関係生育調節剤試験は、健苗育成を目的としたもの3剤（作用性1剤のべ2点、適用性2剤のべ8点）、登熟向上を目的としたもの1剤（作用性1剤1点）、倒

伏軽減効果を目的としたもの3剤（適用性3剤のべ8点）について成績の報告および検討が行われた。

また、畑作関係生育調節剤は、ばれいしょ・小豆を対象として、合計3剤（作用性1剤2点、適用性2剤のべ9点）の検討が行われた。

なお薬剤別の判定結果および実用化薬剤の使用基準は、次表の通りである。

平成12年度 水稲・畑作関係生育調節剤試験供試薬剤および判定・使用基準一覧

I. 水稲関係

〈健苗育成等〉

No.	薬 剤 名 有効成分及び含有率 〔委託会社名〕	試験目的	判定	実用化に対する処理方法	継続の内容
1	FCM-20 顆粒状 尿素ポリマー:70% 〔三菱レイヨン〕	〔作用性〕 厚播きによる箱数 削減(稚苗、中苗) 育苗時の追肥省 略(中苗)	—		
2	NOK-1 液剤 <i>Enterobacter cloacae</i> No.11-5株培養ろ液 〔NOK〕	〔適用性〕 湛水直播での出 芽、苗立率の向上	継		・処理方法の再検討
3	TNZ-303 液剤 ブラシステロイト [®] :30ppm ジャスモノイト [®] :30ppm 〔ジープロ研究会 (明治製菓)]	〔適用性〕 湛水直播での苗 立率の向上	実継	<前年どおり> 種子消毒後24時間種子 浸漬処理 希釈倍数 3000倍 (表面播種)	・埋没条件下での検討 ・効果の年次変動
		〔適用性〕 低温(気温、水温) 下での移植活着と 生育の促進	継		・低温条件下での効果の検討

〈登熟向上等〉

1	GP-011 液剤 ジベレリン(GA ₃):1% ジャスモノイト [®] :1% 〔GP研究会 (日本ゼオン)]	〔作用性〕 稔実粒の増加	—		
---	---	-----------------	---	--	--

〈倒伏軽減〉

No.	薬 剤 名 有効成分及び含有率 〔委託会社名〕	試験目的	判定	実用化に対する処理方法	継続の内容
1	SSDF-15 粒剤 ウニコゾールP:0.003% (N-P-K:15-14-12) 〔住友化学〕	〔適用性〕 倒伏軽減効果(節 間伸長抑制によ る)および葉害の 検討	継		・年次変動の確認
2	SSDF-19 粒剤 ウニコゾールP:0.003% (N-P-K:19-14-10) 〔住友化学〕	〔適用性〕 倒伏軽減効果(節 間伸長抑制によ る)および葉害の 検討	継		・年次変動の確認
3	SSDF-20 粒剤 ウニコゾールP:0.003% (N-P-K:20-16-8) 〔住友化学〕	〔適用性〕 倒伏軽減効果(節 間伸長抑制によ る)および葉害の 検討	継		・年次変動の確認

II. 畑作関係

No.	薬 剤 名 有効成分及び含有率 〔委託会社名〕	作物名	試験目的	判定	実用化に対する処理方法	継続の内容
1	NH-611 乳剤 ピラフルフェンエチル:0.4% 〔日本農薬〕	ばれいしょ	〔適用性〕 前年に処理した いもの萌芽性 〔適用性〕 枯凋促進効果及 び品質への影響	実継	〔枯凋促進効果〕 茎葉黄変期 25～45ml/a<水量10L/a> 茎葉処理 寒地	・萌芽性の 確認
2	S-327D 液剤 ウニコゾールP:0.025% 〔住友化学〕	てんさい (移植)	〔適用性〕 ・育苗期の伸長 抑制 ・如雨露による散 布での検討	継		・効果の再 確認
3	TNZ-303 液剤 TS-303:30ppm PDJ:30ppm 〔シープロ研究会(明治製菓)〕	ばれいしょ	〔作用性〕 萌芽促進, 生育 促進	—		・使用法に ついて再 検討